

氏名	滑川 道人	部署	共通教育科（兼）保健センター	職名	教授・センター長
研究分野	内科学、臨床神経学				
学位	博士（医学）				
学歴	1993年東京医科歯科大学医学部医学科				
経歴	1993年東京医科歯科大学医学部神経内科、94年自治医科大学医学部神経内科、98年同助手、2002年同助教、2010年同講師、2015年自治医大附属さいたま医療センター講師、2017年埼玉県立大学保健医療福祉学部教授、同保健センター所長、2018年埼玉県立大学大学院教授				
所属学会（役職）	日本内科学会（認定内科専門医、指導医）、日本神経学会（脳神経内科専門医、指導医）、日本脳卒中学会（脳卒中専門医）、日本神経感染症学会（評議員）、日本公衆衛生学会、日本早期認知症学会、日本医史学会、日仏医学会				

【2025年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作(著書及びその他の著作物)							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名	発行等年月
1	イラストでわかる神経徴候（原書2版） 第II編 5. 脊髄	共著	あり	丸善出版、624ページ		滑川道人 （監訳：近藤智善、野元正弘）	2026.1
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	学生が作成する「保健センターだより」 配信の試み	共著	なし		CAMPUS HEALTH 62(1), 219-220,	井上由紀、滑川道人	2025.4
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし						
(4) その他							
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし						
2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別		研究期間	
1	該当なし						
3. 教育業績							
(1) 講義							
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	内科学（2開講）	○	16 x 2	対象：看護、理学、作業、健康開発（以上、必修）、および社福（社福専攻）（選択）2年生。内科全般の内容を網羅。			
2	脳神経内科学	○	16	対象：理学・作業2年生（必修）。脳神経内科学全般の内容を網羅。			
3	老年医学	○	8	対象：理学、作業、社福、行動2年生（選択）。老年医学全般の内容を網羅。			
4	内科学臨床講義	○	8	対象：理学・作業2年生（選択）。紙上事例を用いて、内科疾患を学ぶ。			
5	先端医療	○	8	対象：検査4年生（選択）。アルツハイマー病の最新の知見について。			
6	保健医療福祉と臨床神経学Ⅰ	○	16	対象：大学院博士前期課程。アクティブ・ラーニング形式。臨床神経学全体を網羅。脳卒中、神経変性疾患、脱髄疾患、先天性疾患。			

7	保健医療福祉と臨床神経学Ⅱ	○	16	対象：大学院博士前期課程。アクティブ・ラーニング形式。臨床神経学全体を網羅。神経感染症、脳腫瘍、自己免疫疾患、筋疾患他。
8	IPW論② IPWシステム開発論②		1	対象：大学院博士前期課程（IPW論②）および大学院博士後期課程。紙上事例検討。
9	フィジカルアセスメント		1	対象：大学院博士前期課程。脳・脊髄神経系の診察方法とアセスメント。
10	病態生理学		1	対象：大学院博士前期課程。脳・脊髄神経系疾患の病態生理学。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	臨床病態学演習	○	16	対象：検査4年生（必修）。臨床検査医学領域全般の最新知見を網羅。アクティブ・ラーニング形式。
2	理学療法特別演習		1	対象：理学4年生（必修）。内科学/脳神経内科学全般の国試対策。
3	作業療法国家試験対策		1	対象：作業4年生（必修）。内科学/脳神経内科学全般の国試対策。
4	老年看護学Ⅲ		1	対象：看護2年生（必修）。老年医学概論講義。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	IPW実習	○	45時間	対象：全4年生（必修）。実習担当者会メンバー（教員・施設担当）。新規実習施設開拓メンバー。
2	精神保健福祉援助実習Ⅰ		1	対象：社福4年生（選択）。臨地実習における感染対策について。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	修士論文	2025.4～2026.3	主指導（指導教員）	名 副指導（指導補助教員） 1名
2	博士論文	2025.4～2026.3	主指導（指導教員）	名 副指導（指導補助教員） 1名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	大学院後期課程論文審査会 主査	2025.10.16	1名	
2	大学院前期課程論文審査会 主査	2026.2.13	1名	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	中学生を対象とした出張講座「脳のフシギ：上手な脳のつかい方」	埼玉県立伊奈学園中学校	埼玉県伊奈学園中学校で開催。「脳のフシギ：上手な脳のつかい方」のタイトルで、2年生（約60名）を対象に、記憶について講演した（50分間）。	2025.10.23
2	令和7年度「チーム-3キロ」『医師に質問！ 検査データとメタボリックシンドローム』	埼玉県越谷市	越谷市保健センターにて開催。健診データの読み方、メタボリック症候群についての講演会（1時間30分）。	2025.12.18
3	大学連携講座「骨活（ほねかつ）のすすめ---丈夫な骨のつくり方---	公益財団法人いきいき埼玉	県民を対象とした動画配信（配信期間：2025/11/1～12/25）。閉経後骨粗鬆症の概要および世代別の対策についての講演を録画（60分間）。	2025.9.4

(2) 国、自治体、学術団体等における委員等			
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期
1	埼玉県	埼玉県感染症発生動向調査検討委員会	2023.4～2026.3
2	埼玉県	埼玉県総合医局機構委員会委員	2024.3～2028.3
3	埼玉県草加市	草加市新型インフルエンザ等対策有識者会議委員	2025.8～2026.2
4	埼玉県八潮市	八潮市新型インフルエンザ等対策有識者会議委員	2025.8～2026.2
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
(4) その他			
	項目	相手方等	内容 期間
1	該当なし		
5. 学内運営			
	項目	内容	期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	保健委員会 委員長（保健センター長、学校医）	2025.4～
2	全学的委員会及びセンター業務等	学生支援委員会 委員	2025.4～
3	全学的委員会及びセンター業務等	障害学生支援検討委員会 委員	2025.4～
4	全学的委員会及びセンター業務等	衛生委員会 委員（保健センター長、産業医）	2025.4～
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	第12回道学教師理事長賞	埼玉県立大学	2026.3
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		